

多摩ニュータウン諏訪永山地区における高齢者の居場所の利用実態

正会員 〇國上 佳代*
同 余 錦芳**
同 松本 真澄***
同 上野 淳****

ニュータウン 高齢者 居場所 コミュニティ・カフェ

1. 研究の背景と目的

多摩ニュータウン（以下：多摩N.T.）は、良好な住環境の整備と住宅の大量供給を目的として1960年代に開発が始まった。初期入居の諏訪・永山地区では、入居から約40年が経過した現在、当時30歳前後で入居した若い世代が一斉に高齢期を迎え世帯構成が大きく変化している。今後の更なる高齢化に対応した生活環境の整備が急務といえる。

ニュータウンでは地縁関係が薄いといわれ、高齢者が安定的な地域継続居住を果たしていくためには、身近な場所に住民同士の交流や見守りができる、身の寄せ場としての安心・安全な居場所が求められており、生活環境を整備していく中で、高齢者の居場所を形成していくことが重要であると考えられる。

本研究では、先進的な取り組みがはじまっている多摩N.T. 諏訪・永山地区を対象としてとりあげ、地域に多層的に存在する居場所の利用実態と相互利用の関係を把握し、今後の高齢者の居場所づくりのための知見を得ることを目的とする。

2. 調査対象・概要

2-1. 高齢者の居場所 高齢者の居場所とは、自治体や特定非営利法人（以下：NPO）、ボランティア団体などが設置し、食事、喫茶、飲酒、趣味活動などを目的に主に高齢者が利用し、地域住民同士が交流することができる場所を指すこととする。

2-2. 調査対象 研究室の継続的な調査によって、諏訪・永山地区には市、NPO、都市機構（UR）、自治会などが設立や運営に直接かかわりを持つ高齢者の居場所が現在まで10ヶ所形成されていることがわかっている。具体的には図2に示す10ヶ所であり、その立地場所を図1に示す。

これ等はその運営形成によって、①場所貸し型、②支援型、③店舗型、④町内よりあい型、の4つの類型があることがわかる。

2-3. 調査方法 以上の10ヶ所の居場所における利用実態を観察調査と利用者アンケート調査によって捉えることを試みた（表1）。10カ所の居場所において、平日及び土曜日の14時～15時の約1時間実施し、活動内容を

を把握する観察調査と、性別、年代、居住地、他の利用場所などについてのアンケート調査を行った。2日間で回答者は310名、回収率は71.4%であった。

3. 高齢者の居場所の利用実態

3-1. 高齢者の居場所の特徴と活動内容 ここでは、観察調査の結果から各居場所の主な利用様態を示す。

小学校廃校校舎を生涯学習施設として利用している〔西複合〕では囲碁や麻雀、カラオケ、ダンス、陶芸、卓球、ふれあい開放教室の計13の高齢者団体が活動しており、それぞれの団体の規模は数名～30名程度であった。同じ

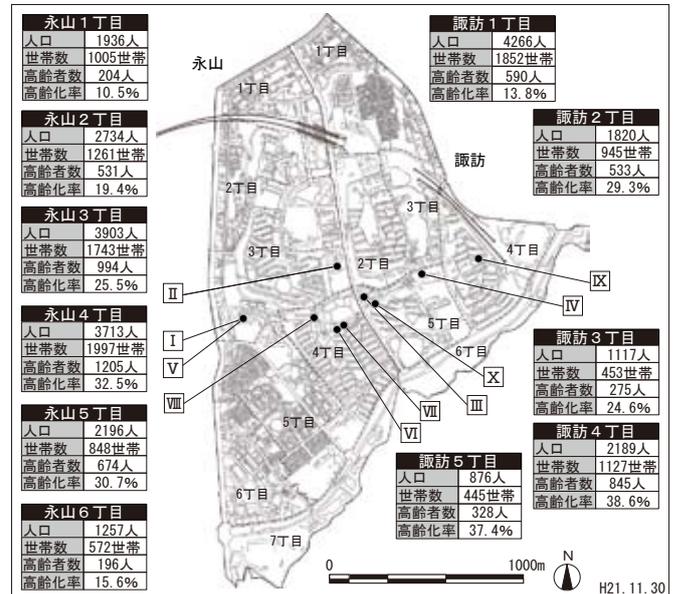
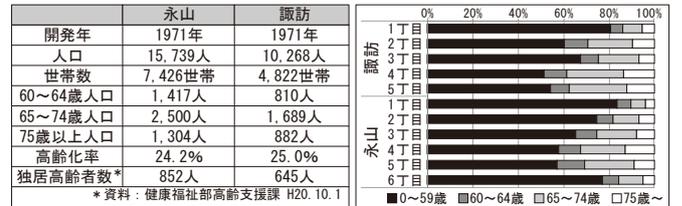


図1. 多摩ニュータウン諏訪・永山地区の高齢化率と高齢者の居場所

表1. 調査概要

目的	諏訪・永山地区における高齢者の居場所の利用実態を把握する。
対象	西永山複合施設・東永山複合施設・諏訪老人福祉館・諏訪いきがいデイ・永山いきがいデイ・福祉亭・わいわいショップ・Eラウンジ・諏訪4丁目ふらっとラウンジ・諏訪5丁目ふらっとラウンジに訪れた高齢者（調査員の判断）。
方式	各居場所にて活動内容の観察と、アンケートの配布・回収（A4×1枚）
調査日時	2009年11月14日（土）、17日（火） 14：00～15：00（居場所により1～2時間）
調査内容	①性別 ②年代 ③利用頻度 ④住まい ⑤他の利用場所 ⑥活動内容
回収	回収数 310名、回収率 71.4%

	I	II	III	IV	V
施設名称	西永山複合施設	東永山複合施設	諏訪老人福祉館		
外観					
設立	廃校(1997年)から数年後/多摩市	廃校(1996年)から数年後/多摩市	1979年8月1日/多摩市	2003年/多摩市	2000年5月/多摩市
運営者	多摩市	多摩市	多摩市	特定非営利法人	特定非営利法人
サービス時間	グラウンド・テニスコート 9:00~18:00 上記以外 9:00~21:30	グラウンド 9:00~18:00 上記以外 9:00~21:30	月曜日~土曜日 9:00~17:00	月曜日~土曜日 10:00~15:00	月曜日~土曜日 10:00~15:00
利用条件	5人以上の団体(半数以上)	市内在住, 在勤, 在学者)	概ね60歳以上の方	市内在住の概ね65歳以上の方	非介護認定者
運営類型	場所貸し型	場所貸し型	場所貸し型	支援型	支援型
サービス内容	スポーツや文化活動等を行う団体を対象とした教室の貸出(3時間100~200円)と、福祉サービスやボランティア活動等の支援の場の提供。	スポーツや文化活動等を行う団体を対象とした教室の貸出(3時間100~200円)と、ボランティア活動や子育て支援の場の提供。	談話や趣味などの交流の場の無料提供と入浴サービス。その他、屋敷食(300円)・納涼会・文化祭・夏祭り等のイベントの場の提供。	健康維持活動や趣味活動、世代間交流の場の提供(利用料400円)。食事のサービス(600円)や送迎サービス(400円)も行っている。	健康維持活動や趣味活動、世代間交流の場の提供(利用料400円)。食事のサービス(600円)や送迎サービス(400円)も行っている。
調査日	2009年11月14日(土), 17日(火)	2009年11月14日(土), 17日(火)	2009年11月14日(土), 17日(火)	2009年11月14日(土), 17日(火)	2009年11月14日(土), 17日(火)
調査時間	13:00~15:00	13:00~15:00	13:00~15:00	14:00~14:30	13:00~13:30
利用人数	187人	98人	38人	8人	18人
回答数/率	88人(男性66, 女性18)/47.1%	83人(男性22, 女性60)/84.7%	35人(男性10, 女性24)/92.1%	5人(男性1, 女性4)/62.5%	18人(男性4, 女性14)/100%
利用者属性	凡例 ■ 男性 □ 女性 ▨ 不詳				
年代	0 10 20 30 40 50(人)				
~59歳	[棒グラフ]				
60~64歳	[棒グラフ]				
65~74歳	[棒グラフ]				
75歳~	[棒グラフ]				
無回答	[棒グラフ]				
頻度	0 10 20 30 40 50(人)				
ほぼ毎日	[棒グラフ]				
週に数回	[棒グラフ]				
月に数回	[棒グラフ]				
年に数回	[棒グラフ]				
無回答	[棒グラフ]				
住まい	0 10 20 30 40 50(人)				
諏訪	[棒グラフ]				
永山	[棒グラフ]				
貝取	[棒グラフ]				
その他	[棒グラフ]				
無回答	[棒グラフ]				

図2. 諏訪・永山地区の高齢者の居場所と利用実態(1)

く[東複合]では麻雀、カラオケ、ダンス、陶芸、大正琴、マンドリンの計10団体が活動しており、団体規模は5~20名程度であった。

[老人館](公設公営)は、入浴サービスと、サークル団体のための場所貸しを主としている他、定期的にイベントを開催し高齢者の集まる場を提供している。調査日の団体利用は、老人会の1団体のみで、利用人数は団体利用が16名、入浴利用(個人利用)が21名と入浴利用者方が多くみられた。

生きがいディサービスによる支援型の[諏訪いきデイ]、[永山いきデイ]は、概ね65歳以上を対象に趣味や健康維持活動などを行っており、スタッフがいつでも支援できる環境にあることが特徴である。さらに希望者には送迎のサービスも行っている。調査日には、陶芸や折紙、絵手紙などその日のプログラムに沿った活動をしていた。

永山商店街にあり、食事や飲み物の提供をするなど、店舗型の運営形態をとっているのが店舗型の[福祉亭]と[わいわいショップ]である。[福祉亭]は、室内が家庭的な設えとなっていて、食事の他に囲碁や麻雀の場を提供するなど、各々が自由に居場所を利用している様子がみうけられた。[わいわいショップ]では、お茶を飲みながら談話をするという、喫茶店としての利用がなされていた。

町内の高齢者が気軽に立ち寄り、親睦を深めるきっかけを与えているのが自治会運営による町内よりあい型の[エラウンジ]、[4丁目ラウンジ]、[5丁目ラウンジ]である。[4丁目ラウンジ]では利用者がテーブルを囲み、お茶や持ち寄りのお菓子を食べながら談話をしていた。[5丁目ラウンジ]では、この日のプログラムである折紙を中心とした活動をしているが、外で子どもと一緒に遊んだり、談話をするなど自由に過ごしていた。

3-2. 利用者の基本属性と利用頻度 ここでは利用者アンケート調査の結果から、利用者の基本属性や利用頻度等について示す。

1) 性別: 居場所利用者は概して男性より女性が多いが[4丁目ラウンジ]では性別の偏りはなかった。一方、[西複合]では囲碁、麻雀の団体規模が大きく、それらの団体に所属する男性の利用が多く、75%を占めていた。

2) 年代: 全体的には65歳以上の高齢者が多いが、特に[諏訪いきデイ]、[永山いきデイ]では75歳以上の利用が多い。また[福祉亭]では年代による利用者の偏りはなく、幅広い年代の人に利用されていることがわかる。

3) 利用頻度: 概して、週に数回と回答する人が多かった。特に[西複合]と[東複合]に着目すると、ほぼ毎日または週に数回の利用をしている男性が多いことから、利用者にとってここでの活動が日常生活の一部となってい

	VI	VII	VIII	IX	X																																				
施設名称	NPO特定非営利活動法人福祉亭	わいわいショップ	Eラウンジ	ふらっとラウンジ	ぶらっとラウンジ																																				
外観																																									
設立	2003年4月/特定非営利法人	2006年4月/永山商店街	1996年9月/UR都市機構	2007年10月30日/多摩市	2009年3月7日/多摩市																																				
運営者	市民ボランティア	永山商店街	永山4丁目自治会	諏訪4丁目自治会	民生委員・諏訪5丁目自治会																																				
サービス時間	月曜日～土曜日 10:00～18:00 第4日曜日 13:00～16:00	13:00～17:00 (水曜・日曜祝日定休)	9:30～17:00	月曜日・第1,3金曜日・第2,4土曜日 13:30～16:30	土曜日 13:00～16:00																																				
利用条件	特になし	特になし	60歳以上の高齢者	特になし	特になし																																				
運営類型	店舗型	店舗型	町内よりあい型	町内よりあい型	町内よりあい型																																				
サービス内容	食事(250～500円)の提供と趣味活動の場の提供。更に地域情報の発信とボランティアへの相談場所にもなっている。	飲み物や軽食(50～100円)の提供と地域情報の発信。コンサート等月1回のイベント(500～1000円)を開催している。	談話などの交流の場を無料で提供。第4火曜日は100円でコーヒー飲み放題のサービスを行っている。	談話や趣味などの交流の場を無料で提供。季節毎にイベントを開催し交流を深めている。高齢者の安否確認の場にもなっている。	プログラムやイベントを中心に談話や趣味などの交流の場を無料で提供。高齢者の安否確認の場にもなっている。																																				
調査日	2009年11月14日(土), 17日(火)	2009年11月14日(土), 17日(火)	2009年11月14日(土), 17日(火)	2009年11月14日(土)	2009年11月14日(土)																																				
調査時間	14:00～15:00	14:00～15:00	14:30	14:00～15:00	14:00～15:00																																				
利用人数	45人	8人	0人	13人	19人																																				
回答数/率	41人(男性16,女性24)/91.1%	8人(男性1,女性7)/100%	0人/—	13人(男性7,女性6)/100%	19人(男性3,女性16)/100%																																				
利用者属性	凡例 ■男性 □女性 □不詳																																								
年代	<table border="1"> <tr><th>年代</th><th>VI</th><th>VII</th><th>VIII</th><th>IX</th><th>X</th></tr> <tr><td>～59歳</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>60～64歳</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>65～74歳</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>75歳～</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>無回答</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> </table>					年代	VI	VII	VIII	IX	X	～59歳	0	0	0	0	0	60～64歳	0	0	0	0	0	65～74歳	0	0	0	0	0	75歳～	0	0	0	0	0	無回答	0	0	0	0	0
年代	VI	VII	VIII	IX	X																																				
～59歳	0	0	0	0	0																																				
60～64歳	0	0	0	0	0																																				
65～74歳	0	0	0	0	0																																				
75歳～	0	0	0	0	0																																				
無回答	0	0	0	0	0																																				
頻度	<table border="1"> <tr><th>頻度</th><th>VI</th><th>VII</th><th>VIII</th><th>IX</th><th>X</th></tr> <tr><td>ほぼ毎日</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>週に数回</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>月に数回</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>年に数回</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>無回答</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> </table>					頻度	VI	VII	VIII	IX	X	ほぼ毎日	0	0	0	0	0	週に数回	0	0	0	0	0	月に数回	0	0	0	0	0	年に数回	0	0	0	0	0	無回答	0	0	0	0	0
頻度	VI	VII	VIII	IX	X																																				
ほぼ毎日	0	0	0	0	0																																				
週に数回	0	0	0	0	0																																				
月に数回	0	0	0	0	0																																				
年に数回	0	0	0	0	0																																				
無回答	0	0	0	0	0																																				
住まい	<table border="1"> <tr><th>住まい</th><th>VI</th><th>VII</th><th>VIII</th><th>IX</th><th>X</th></tr> <tr><td>諏訪</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>永山</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>貝取</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>無回答</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> </table>					住まい	VI	VII	VIII	IX	X	諏訪	0	0	0	0	0	永山	0	0	0	0	0	貝取	0	0	0	0	0	その他	0	0	0	0	0	無回答	0	0	0	0	0
住まい	VI	VII	VIII	IX	X																																				
諏訪	0	0	0	0	0																																				
永山	0	0	0	0	0																																				
貝取	0	0	0	0	0																																				
その他	0	0	0	0	0																																				
無回答	0	0	0	0	0																																				

図2. 諏訪・永山地区の高齢者の居場所と利用実態(2)

ることがわかる。

4) 居住地：利用者の居住地は居場所によって異なる傾向がみられる。[西複合]，[東複合]では諏訪，永山，貝取以外の地域から来ている人が圧倒的に多い。これは，団体活動のできるスペースと，ダンスや卓球，テニスなどのスポーツを目的とした団体が，体育館やテニスコートなどのスペース利用のために，利用者が他地域からも来訪しているためである。[老人館]，[諏訪いきデイ]，[わいわいショップ]では諏訪，永山地区からの利用がほとんどであるが，特に[老人館]と[諏訪いきデイ]では，諏訪地区からの利用が多く，[永山いきデイ]や[福祉亭]では多少のばらつきがみられるが，永山からの利用が比較的多い状況となっている。[4丁目ラウンジ]，[5丁目ラウンジ]は町会運営であることから，居場所のある諏訪地区からの利用のみであった。

3-3. 居場所の利用圏域からみた居場所の類型 各居場所の利用者の居住地を町丁目，または番地の中心点に代替し，居場所からの直線距離を算出した。各居場所からの利用距離の平均値を求め地図中に示したものを図3に示す。

算出した平均利用距離から，これらの居場所を利用圏の大きさから3つに分類した。「広域型」は平均利用距離が1000mを超え，諏訪・永山地区周辺の広域まで利用

圏域が及ぶ。「諏訪・永山型」は平均利用距離が中程度の400mから1000m以下で，利用圏域が諏訪・永山地区の両域にまたがる。さらに，「町内型」は平均利用距離が250m程度と短く，利用圏域は居場所の周辺に限定されている。

「広域型」に分類される[西複合]，[東複合]では，前述したように体育館などの特殊な場所の利用を目的として訪れている人がいること，また，駐車スペースが確保されていることなどが，広域からの利用につながる要因であると考えられる。

一方で，同様に場所貸し型の運営をしている[老人館]の利用圏域は500m程度の「諏訪・永山型」で，相対的に狭い。これは，体育館などの特別なスペースがないこと，近隣から来る入浴利用者が半数程度いることが考えられる。また，2つの[いきデイ]に関しては，送迎サービスを行っていることから，近隣からの利用が主となつてはいるが，少し離れた地域からの利用により利用距離が中程度となっているといえる。

「町内型」に分類される[4丁目ラウンジ]，[5丁目ラウンジ]は運営に自治会が関与していることから，利用条件は特に設けていないが，利用者は町内の利用が中心となっており，設立にあたって想定された利用がなされている。

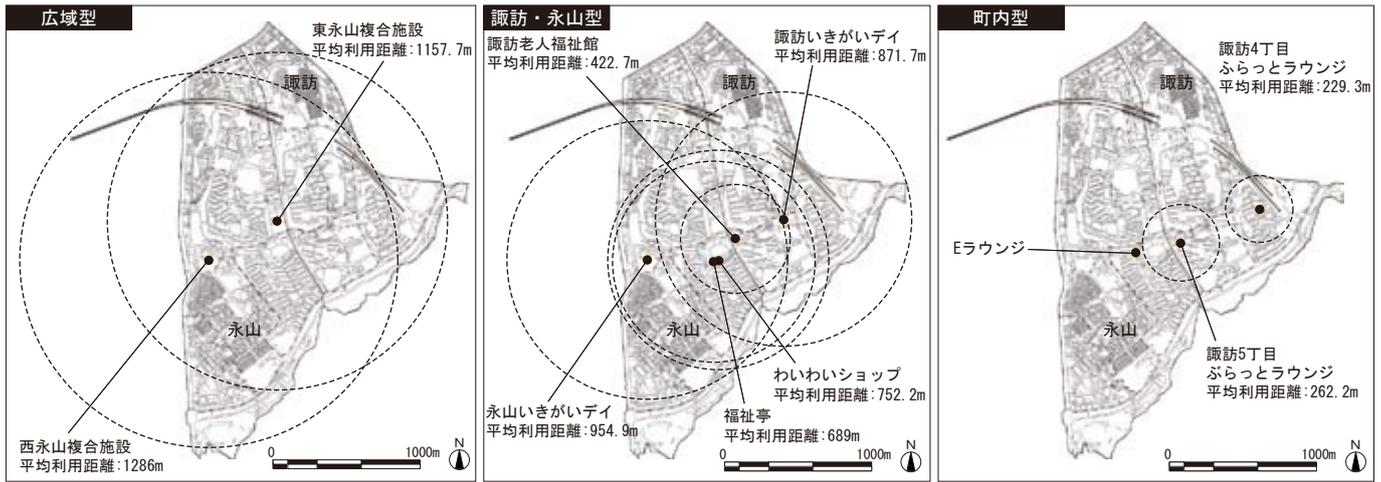


図3. 利用圏域からみた居場所の類型

3-4. 居場所相互の利用相関 高齢者が地域の居場所をどのように利用しているのかを把握するため、各居場所において、他に利用している場所を複数回答で質問した。図4はその結果をまとめたものである。

縦軸、横軸の居場所を掛け合わせた位置の数値は、両方の居場所を利用している人数を表す。また、同じ居場所同士を掛け合わせた対角線上の位置の数値は、他の居場所を利用せず、その居場所のみを利用している単独利用の人数を表している。

これより、居場所相互の利用状況を見ると、[西複合]と[福祉亭]では、単独利用が利用者の5割を越えており、特に[西複合]の囲基団体に所属する男性利用者に多くみられる。これらの所属男性は、利用頻度も高く、ここでの活動が日々の楽しみであり、唯一の地域の居場所となっていることが伺える。[福祉亭]では、ここでの食事を毎日の日課としていたり、ボランティアとの個人的なつながりで利用する人がいることから、地域の中のお気に入り入り居場所としての利用がなされているといえる。また2つの[いきがいデイ]は、利用者が高齢であることから、手厚い支援のあるこの居場所が好まれ、自主自立した活動を行う他の居場所への利用が比較的少なくなっていると考えられる。

複数利用者の居場所相関をみると、[西複合]と[東複合]、[西複合]と[福祉亭]、[老人館]と[5丁目ラウンジ]の相互の利用者相関が強い結果となった。[西複合]と[東複合]に関しては、同じ場所貸し型の運営をしていることが要因であると考えられ、[西複合]と[福祉亭]に関しては、[西複合]を利用するカラオケの団体に、[福祉亭]を利用していると回答した人が多いことから、知人のつながりによる相互の利用が多くなっていることがうかがえる。さらに、[老人館]と[5丁目ラウンジ]は、お

	回答数	居場所										単独利用率		
		西複合	東複合	老人館	諏訪デイ	永山デイ	福祉亭	わいわい	Eラウンジ	4ラウンジ	5ラウンジ	その他	凡例	複数利用
西永山複合施設	88	47	22	18	0	8	21	7	2	2	1	16	53.4%	41
東永山複合施設	83		31	20	1	3	11	0	0	5	3	28	37.3%	52
諏訪老人福祉館	35			5	4	2	11	8	1	4	33	3	14.3%	30
諏訪いきがいデイ	5					3	2	1	0	0	1	3	60.0%	2
永山いきがいデイ	18						7	4	3	1	0	0	38.9%	11
福祉亭	41							27	5	1	3	8	65.9%	14
わいわいショップ	8									1	0	0	12.5%	7
Eラウンジ	-											3	-	
4丁目ラウンジ	13												23.1%	10
5丁目ラウンジ	19												10.5%	17

図4. 居場所相互の利用相関

互いの所在地が近接しており、近隣住民が相互の居場所を利用しているためといえる。

また、各居場所において、[老人館]を利用していると回答する人が比較的多くみられたが、これは、日常的な利用とは別に、頻度は少ないものの、館が催すイベントの時に利用する人々も含まれるためであると考えられる。

5. まとめ

対象とした10ヶ所の居場所は、利用圏域より「広域型」、「諏訪・永山型」、「町内型」の3つに分けて考えることができた。また、これら相互の居場所利用は、広域型同士が比較的多く、町内型の居場所は諏訪・永山型の居場所と相互に利用されている傾向が読み取れた。

参考文献

- 1) 自立高齢者を支える地域環境整備の条件に関する研究：鄭ソイ，上野淳 日本建築学会計画系論文集 第616号 p.55-62 2007.06
- 2) 多摩ニュータウン高齢者支援スペースの活動と利用様態-永山地区「福祉亭」のケーススタディ 1-：松本真澄，余錦芳，上野淳 2009.09 F-1分冊 p.1237-1238
- 3) 多摩ニュータウンと東京都心下町地域における高齢者の外出行動に関する比較 その1：松本真澄，篠田紀行，谷口僚一，上野淳 日本建築学会大会学術講演梗概集 2007.08

* 三井ホーム 修士(工学)
 ** 首都大学東京大学院 都市環境科学研究科 都市システム科学域 博士後期・修士(都市科学)
 *** 首都大学東京大学院 都市環境科学研究科 建築学域 助教
 **** 首都大学東京大学院 都市環境科学研究科 建築学域 教授・工博

* Mitsui Home
 ** Doctoral Course, Graduate School of Urban Environmental Sciences, Tokyo Metropolitan Univ. M.Urban Science.
 *** Assistant Prof., Graduate School of Architecture, Tokyo Metropolitan Univ.
 **** Prof., Graduate School of Architecture, Tokyo Metropolitan Univ., Dr. Eng.